

避難所運営マニュアルを活用した訓練の実施例

主 催 甲南中部まちづくり協議会

開催日時 令和7年12月7日（日）

参加者 257人（協力関係団体含む）

訓練コンセプト

- ・避難所の開設・運営訓練を体験することで経験者を拡大し、有事における円滑な避難所開設・運営体制の確保を図る。
- ・避難所開設・運営にかかる課題を洗い出し、防災意識の向上を図る。
- ・まちづくり協議会を中心に、区・自治会、関係団体、住民等との連携を図り、エリアプラットフォーム化を進めることで、災害発生時に協力して対応できる体制の構築を図る。

- 訓練内容
- ・発災から建物の安全確認後、指定避難所の開錠
 - ・避難所レイアウトづくり
 - ・避難所資機材の組立体験
 - ・避難所受入体験（受付等）
 - ・発電機取扱説明
 - ・スモークマシン体験
 - ・防災備蓄倉庫の確認
 - ・非常食による炊き出し訓練、試食
 - ・災害時に支援が必要な人への対応
 - ・地域の子ども達に避難所を体験 等



甲賀市避難所開設・運営マニュアルの修正について

1. 修正の経緯

甲南中部まちづくり協議会による「甲賀市避難所開設・運営マニュアル」を活用した避難所設置訓練を通して、訓練に取り組んでいただいた防災士から下記の通り修正の提案がありました。

2. 修正箇所

①避難所運営委員会 組織例への追記（マニュアル P18）

→「食料・物資班」の業務概要の記載がなかったため、「食料配給、炊き出し、物資の調達など」を追記しました。

②避難者カードについて記載事項変更（マニュアル P41）

→「あなたの家族で避難した人を記入してください」という文言を「避難者全員分を記入してください」に変更（記入者本人の記載も含むようにするため）しました。

③避難者カードについて追記（マニュアル P41）

→生年月日を記載する欄を追記しました。

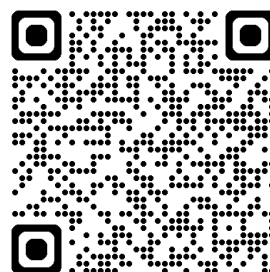
避難者名簿・避難者カードの記載事項の統一を図るため。

3. 修正後の活用

令和8年10月に雲井自治振興会が「甲賀市避難所開設・運営マニュアル」を活用した防災訓練を実施予定しています。

●甲賀市 HP 避難所開設・運営マニュアル

<https://www.city.koka.lg.jp/22289.htm>

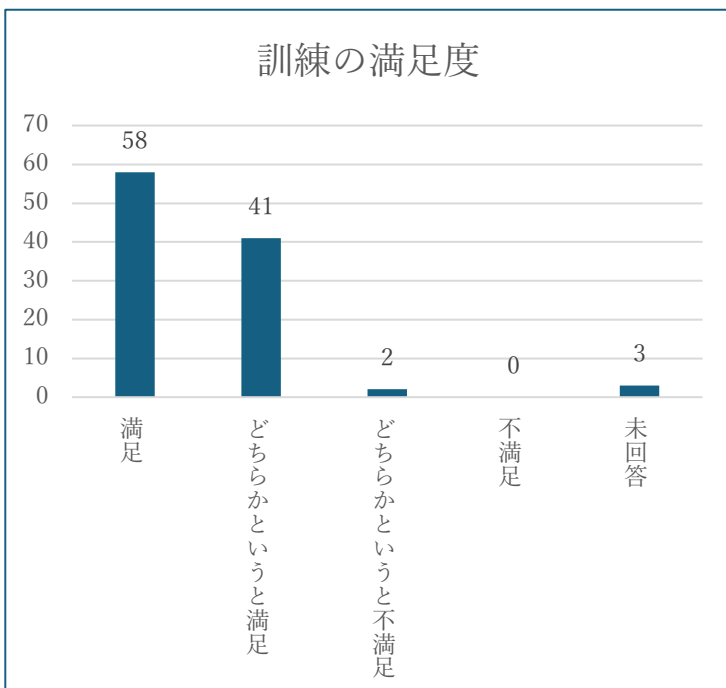


避難所開設訓練 アンケート集計

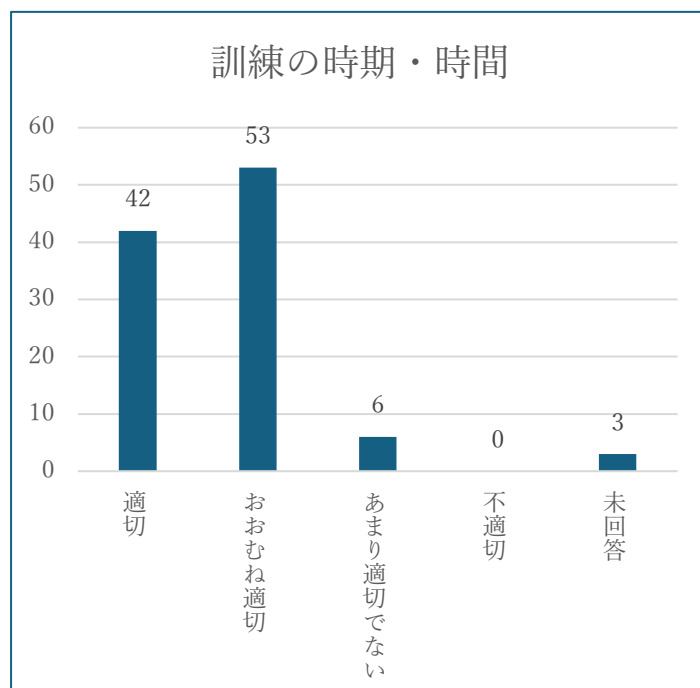


甲南中部まちづくり協議会

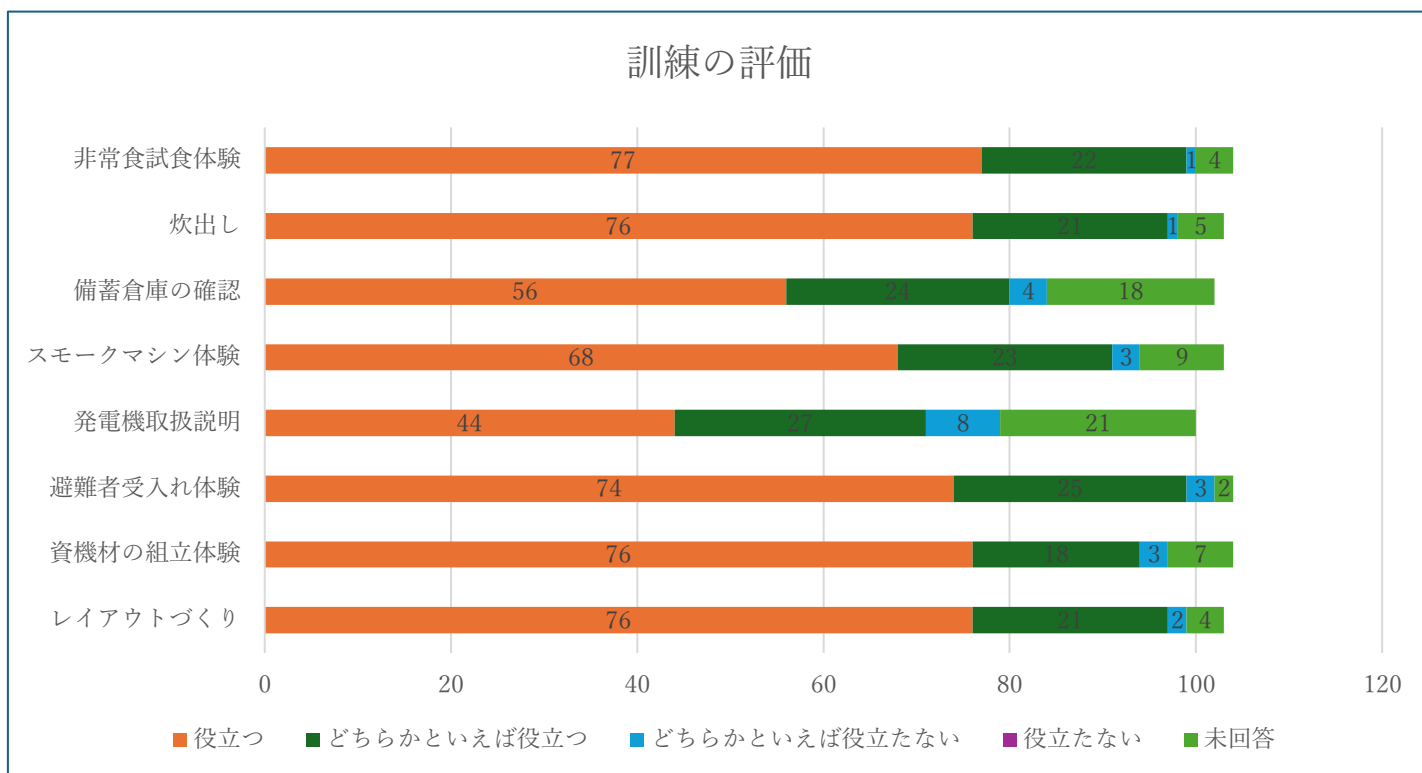
問1. 訓練は、全体を通して満足できるものでしたか？



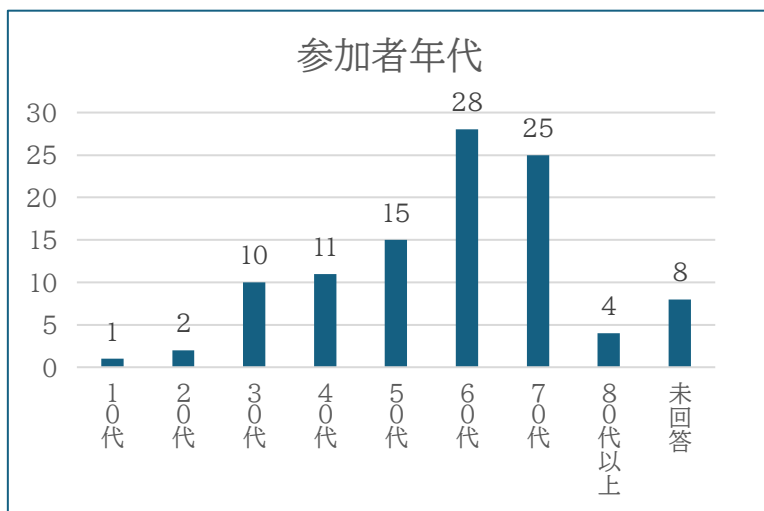
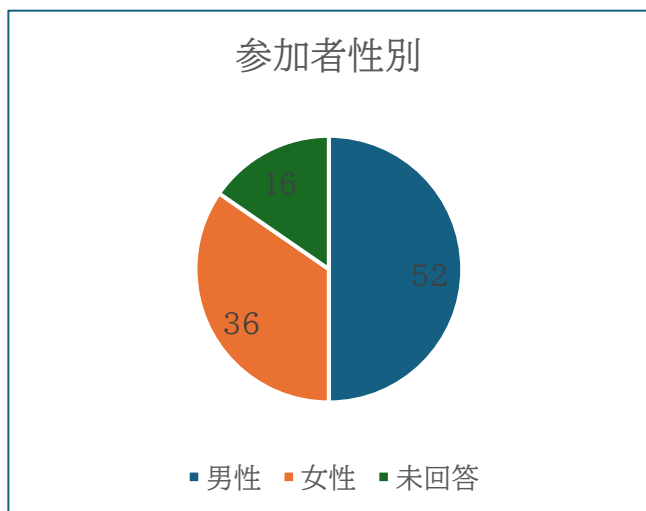
問2. 訓練の時期や時間は適切でしたか？



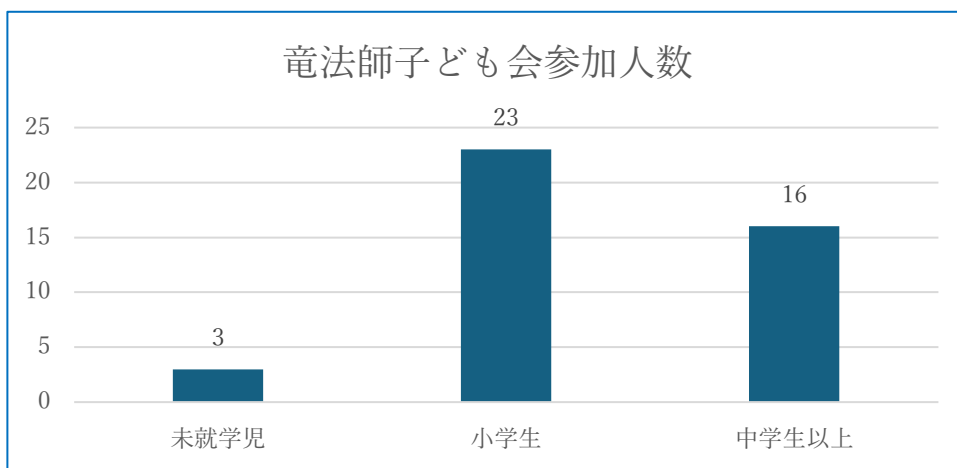
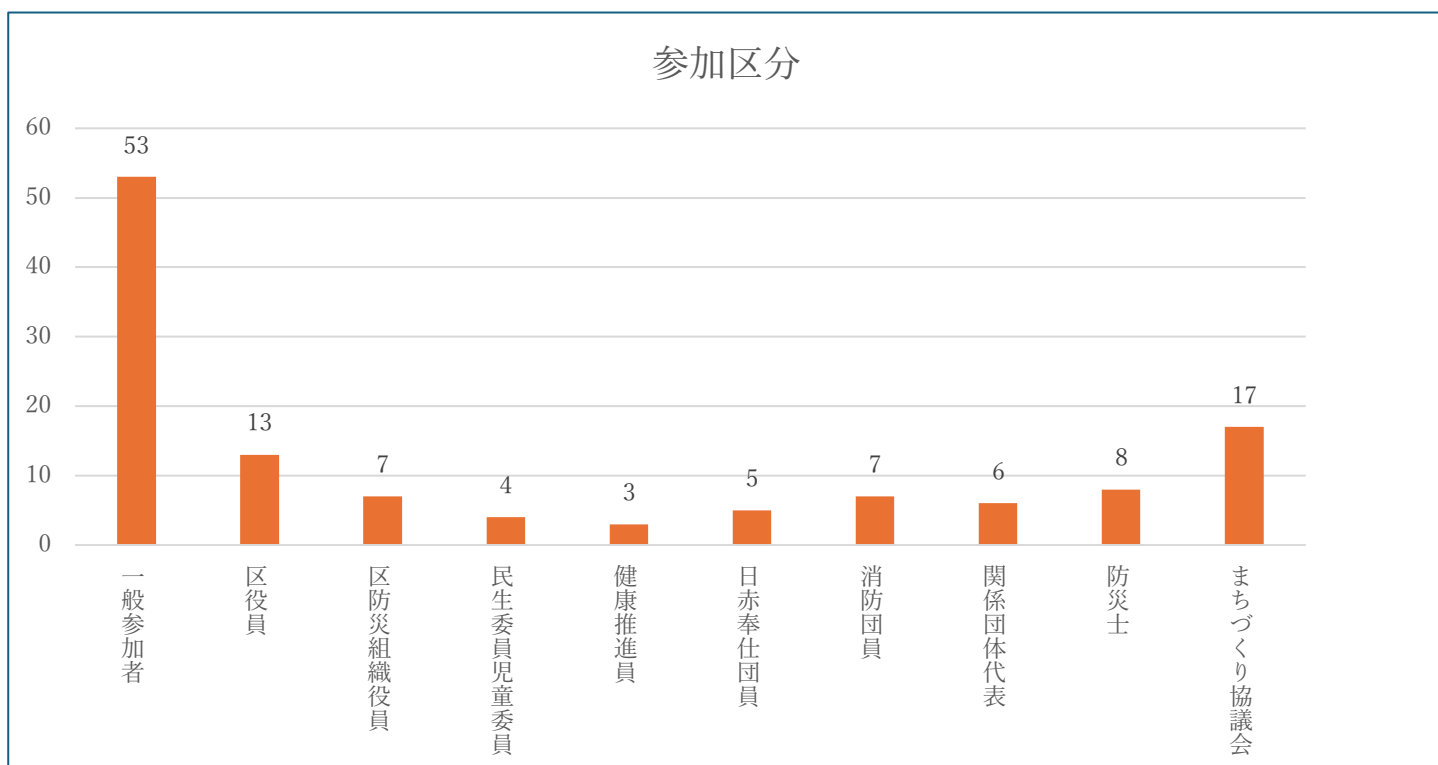
問3. 訓練の内容は、今後役立つと思われますか？



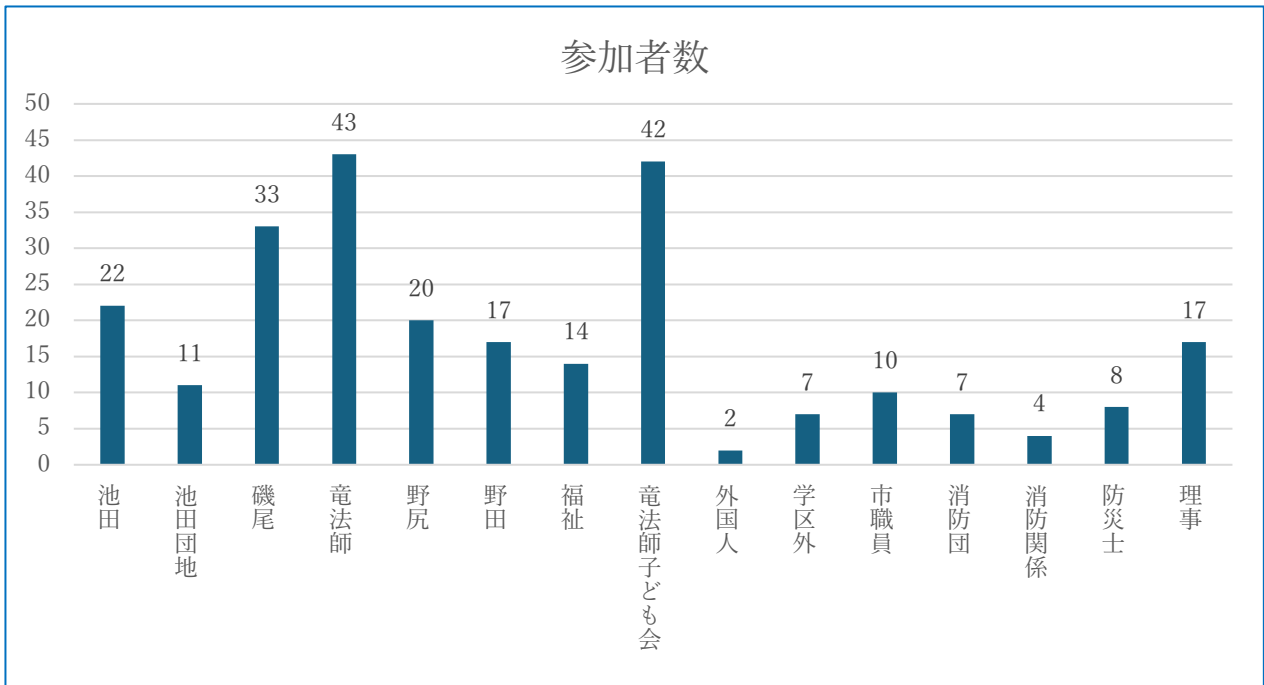
問5. あなたご自身についてお伺いします。



問6. あなたの参加区分は？

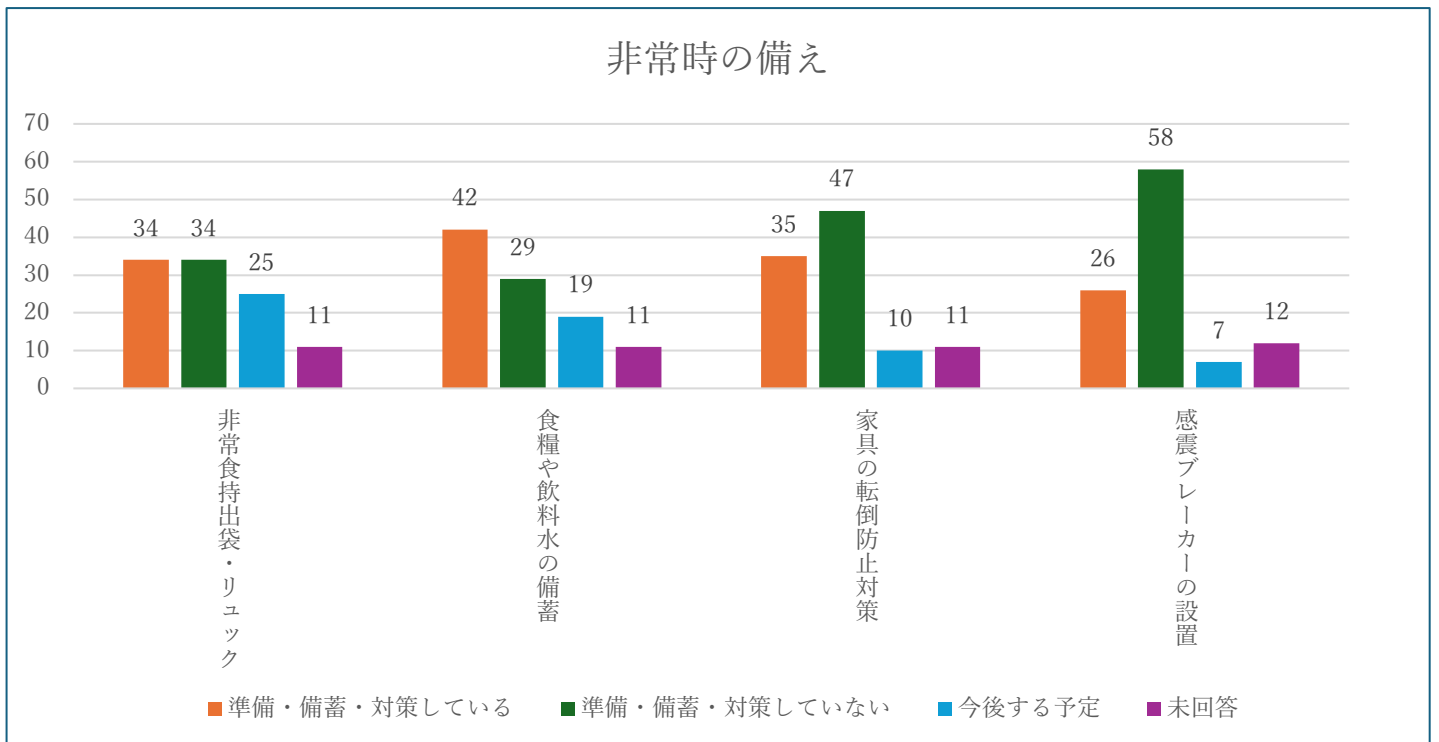


※中学生以上は保護者も含まれる



参加者合計:257名

問7. あなたは非常時に備えて、次の準備・対策をしていますか？



問1. 訓練は全体を通じて満足できるものでしたか？ の理由・印象に残ったこと。ご意見ご感想。

- ・スモーク体験(どちらかという満足)
- ・スモーク体験(どちらかという満足)
- ・スモーク体験(満足)
- ・スモーク体験をして実際に煙にまかれたら大変危険だと感じる事ができました(どちらかという満足)
- ・とても勉強になりました。(満足)
- ・実際に避難する場所で訓練できたこと(満足)
- ・展示や説明があったのでわかりやすかった(満足)
- ・どのような使い方をして、困るのはどんなことかがわかりやすかった(どちらかという満足)
- ・実際に体験したことは大きかった。コロナ禍で色々な行事も減った中で、地域の方と顔を合わせて話す機会になったことも良かった(どちらかという満足)
- ・今回は親子で参加できたので、家族ぐるみで考えないといけないことに参加できたことはとてもよいことだと感じました。他の地域も参加できたらよいなと感じます(満足)
- ・いろいろと、理解できてよかった(満足)
- ・災害の体験はなく避難所の開設体験や避難用トイレの使い方等実際にできた事は貴重な体験でした。(満足)
- ・スモーク体験や、炊き出し、仮設トイレの実演など体を動かして体験できるのは子どもにもわかりやすくてよかったです。話聞いただけの時間は子どもに難しかったようで飽きてしまっていたようです(どちらかという満足)
- ・車椅子に乗り煙の中(前が殆ど見えない状態)を壁つたいで移動する体験をさせて頂きましたが、恐怖を感じました。車椅子を手で漕ぎながら、煙を吸わないように口を塞ぎ、壁を確認しながら移動することはとても困難です。何らかの避難方法を考えないと避難しきれないです(満足)
- ・広い規模での訓練でした。関係者には色々気づきがあったと思います。実際の時にどのくらい今回の訓練が活かされるかが大事な事です。継続した課題毎の訓練で充実化させて行ってください(満足)
- ・実際の災害時に対応できるかどうか？(どちらかという満足)
- ・今日は、お天気が良すぎて行動動に抑制も無く上手くいきすぎたように思います。雨が降っていたらどのような行動になったか最悪の状態も見たかったような気がします(どちらかという満足)
- ・子ども会として参加し、身近な小学校が避難所となるという体験は子どもたちにリアルに印象に残ったと思う。また、煙体験と非常食試食は特に良かった(満足)
- ・概ね計画どおり実行できたと思います(どちらかという満足)
- ・挨拶が長いので困る、挨拶者を絞ってほしい(どちらかという満足)
- ・良い体験ができた(満足)
- ・すべて体験できなかったのが残念でした
- ・実際にテントやシートを使って設置することが体験出来て良かった
- ・貴重な体験でした
- ・なかなかない機会に参加させていただき良かった
- ・ブルーシートからトイレ設置など体験ができて良かった
- ・秩序ある行動を勉強させていただきました
- ・トイレ、テントを実際に作れたから
- ・スモーク体験など普段できない体験ができて良かった
- ・初めての体験でイメージできた
- ・災害が起きた時の生活の仕方が知れて良かった

- ・大規模な訓練ができたことがすばらしいです(満足)
- ・色々な個性の人がおられ、本災害発生時は更に…と心配(どちらかという満足)
- ・初参加だったので、全てが良かった(満足)
- ・災害地は大変だと思います(満足)
- ・テント等設営体験ができた(満足)
- ・ほぼタイムテーブルのとおり進行した(どちらかという満足)
- ・会場設営方法(どちらかという満足)
- ・経験できたこと(満足)
- ・煙体験、車いす体験等、普段できない体験ができて良かった(満足)
- ・避難所設置のための道具の使い方が良く理解できました(どちらかという満足)
- ・避難所を開設するというより実践的な訓練でとても役に立った(満足)
- ・良い体験ができた(満足)
- ・いい体験ができた(満足)
- ・リアルな体験させてもらい勉強になりました(満足)
- ・スモーク体験があまりできないので良かった(満足)
- ・事前の運営会議、対応準備等、苦労の中での訓練のたまものであった(満足)
- ・スクリーン活用は全員で見られるとよろしいかと(どちらかという満足)
- ・課題が見つかりやって良かった(満足)
- ・スモーク体験(満足)
- ・スモーク体験(どちらかという満足)

問2. 訓練の時期や時間は、適切でしたか？の理由、ご意見

- ・インフルエンザの流行期のため(あまり適切でない)
- ・時間配分はまずまず良かったのかなと思います(おおむね適切)
- ・全体で2時間くらいにしていきたい(あまり適切でない)
- ・寒さがきつくなる前だったので、作業や確認もしやすかったと思います。(夏だと暑さと汗でそれどころではなさそう……)(おおむね適切)
- ・晴れ間があったので暖かかったが もう少し暖かい時期が良いのでは？11月とか12月は何かと忙しい方も多いのではないかと思った(おおむね適切)
- ・夏にしてみるのもいいかと思います(適切)
- ・地域の避難場所(適切)
- ・半日ぐらいで、ちょうど良いと思う(適切)
- ・体育館の中は寒かった。体育館が避難所になった場合冬は寒さ対策が必要と実感した(おおむね適切)
- ・災害時の避難所で大変な思いをする冬の初めの時期は良かったと思います(適切)
- ・少し寒い時期での条件の方がより現実感があるかも。時間は訓練なので、多くの方が出やすい時間設定は良いと思います(おおむね適切)
- ・もう少し暖かい時期が良かったです(おおむね適切)
- ・出やすい時間だと思う(おおむね適切)
- ・寒い時期は参加者が少なくなるのでは？(あまり適切でない)
- ・極寒の避難訓練も必要かなと思います(おおむね適切)

- ・一通りの体験が出来たと思います(適切)
- ・天気良かった(おおむね適切)
- ・いつ起こるかは分からない為、時期を決めずにはいいと思います。また、冬に大きな災害がこれまでに起こっていたので、本日で良かった
- ・寒い冬に災害が起こった時の厳しさがわかったので
- ・時間をかけて丁寧にしていたから
- ・少し寒かった
- ・良い時間で回れた
- ・寒い体験ができたことが良かったです(適切)
- ・空の時間が少し多く、もったいなかった(おおむね適切)
- ・地震はいつ起こるか分からないので(適切)
- ・少し長いかと思いますが(おおむね適切)
- ・少し寒かったけど暑い時寒い時の災害がありますからね(おおむね適切)
- ・天候が良かった(おおむね適切)
- ・話が長いのが気になります(おおむね適切)
- ・気温が低い場合は少し厳しいかも(おおむね適切)
- ・丁寧な説明をしていただき良くわかりました(おおむね適切)
- ・インフルエンザ流行の時期の開催が気がかりだった(おおむね適切)
- ・予定通りにできたと思いました(適切)
- ・少し寒かったので11月頃が良いかなと(おおむね適切)
- ・災害は待たなし、寒い時の対応も大切だと感じた(適切)
- ・寒かった(適切)
- ・時間が長すぎる(あまり適切ではない)
- ・もう少し短く(あまり適切ではない)
- ・寒い、雨が降りそう(あまり適切ではない)

問3. 訓練の内容についてのご意見

- ・こういう取り組みがある事が知れて良かった。
- ・実際に体験することで足りない部分もわかって良かった
- ・体験していないものがある。
- ・体育館が実際避難所になったときのレイアウトができていて、イメージしやすいものとなりました。
- ・もし、起った時に役立つ。
- ・災害が起こった場合は皆さんの気持ちが違うと思うから冷静に対応することが必要だろうと思う。
- ・実際の災害時のイメージをしやすかったです
- ・どれも役立つと思いますが、特に避難者受け入れ(受付)は実際には混乱することと思われるので、工夫が更に必要かと思います。
- ・なし
- ・非常食体験は、初めてだったが、参加者で食事について話合うよい機会になった
- ・被災者は全て非常時で、経験のない事ばかり 少しでも体験できたことが、実践で役に立つものと思います。

- ・初めて体験出来て良かった。
- ・貴重な経験ができた
- ・なんでも体験しておく、考えて備えておく大切さがわかるので
- ・非日常体験ができてよかった
- ・全部良い経験になりました
- ・思った通り
- ・経験したことがない事が体験できた
- ・定期的な確認が必要だと思うので
- ・スターリンク、良かったです
- ・スモークマシン、見えないのが分かった
- ・運営の方々の苦勞、察します

問4. 今後体験してみたい内容

- ・スマートフォンの充電対策
- ・BLS 研修
- ・起震車なども体験されたことがない方はよいと思います。
- ・炊き出し訓練
- ・救命救助訓練、AED など
- ・なし
- ・一番身近な公民館、集会所の緊急避難場所の地元の取り組みが必要です。
- ・避難所生活体験
- ・起震車体験
- ・シューター体験は一度しておくとうまいと思います
- ・スモーク体験良かったです
- ・地震車体験
- ・起震車体験してみたい
- ・スモークマシン、今回できなかったの
- ・給電などの講習など
- ・地震体験車の導入
- ・揺れ体験
- ・心臓マッサージ・AED 講座

問8. 避難所設置の協力 理由と意見

- ・誘導手伝い程度なら可能かもしれません(どちらかというと協力できる)
- ・じっとするより動いている方が性に合っている(協力できる)
- ・今現在家族は元気ですが家族に手掛からようになったら手伝いができないかも(どちらかというと協力できる)
- ・勤務に支障が無ければ参加は可能(どちらかというと協力できる)
- ・主人は参加できますが、私は腰痛持ちのため簡単な軽作業でしたらお手伝いできるかと思います(どちらかというと協力できる)
- ・今回の訓練で学習できたから。(どちらかというと協力できる)
- ・高齢とともに体が動かなくなっています(どちらかというと協力できる)
- ・知っていることは役立てたい(どちらかというと協力できる)
- ・年齢的に限界ではあるが協力したい。気持ちは充分ある(どちらかというと協力できない)
- ・協力し合うことが大事だと思うため(どちらかというと協力できる)
- ・体が元気であれば役に立ちたい(どちらかというと協力できる)
- ・子どもだから(どちらかというと協力できない)
- ・防災士の責任(協力できる)
- ・自助後に(どちらかというと協力できる)
- ・共助の心意気(どちらかというと協力できる)
- ・できる人がする(協力できる)
- ・参加したことに大きな経験、本番に役立つこと間違いなし(協力できる)

問9. その他 訓練についてご意見ご感想

- ・効率が悪いと感じた。それも想定内とのことであった。しかし、実際は被災し、精神状態もいつもと違う中でもっと混雑すると考えられる。スムーズにできたと思っても、実際はできないものだと思うので、訓練の時点でいかに効率を考えるかが必要だと個人的には思った。①口頭指示ではうまく浸透しないことが露呈していた。耳が聞こえにくい方も沢山おられると思うので、紙に記載して周知することが重要だと思った。本日であれば、『指示が出てから行動する』など体育館の入り口に貼ってあれば何回も注意の必要はなかったのではないかと考えた。②登録用紙の記入 人の流れを考えることは重要だと思った。用紙配布→記入機→提出→体育館と順に流さないといけないのかかわからない、まだの人がどれだけいるのかかわからないという状況になると考える。提出のところ。机の前に地区名を貼っても並ぶと全くわからなくなる。テントの入り口に貼るか、受付されている方の後ろのテントの骨組みに貼るなど高い位置に貼らないと無駄に並んで時間を要していた。長い時間をかけて準備していただきありがとうございました。
- ・たくさんご準備いただきありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・早くから計画して準備くださった役員の皆様ありがとうございました。この経験が役に立つ日が来ないように 災害がないことを祈ります
- ・段取りが良くなかったのでは？ 事前説明不足など。また受付訓練で受付場所の詳細説明が無いのは混雑やストレスの要因、区毎など。もっと見える化が必要。スタッフ側の方の共有不足など。
- ・ご準備いただきありがとうございました。防災意識を見直すのにいい機会でした。
- ・全体的に良かったです。

- ・ニュースでも山林火災がよく流れているので、山林火災について、訓練をやって欲しい。特に子供達にも機会がないので、希望します
- ・地元の自主防災組織の実践的な活用が必要です。地元の具体的な地区防災計画が必要です。
- ・各自今の生活の中でその時どう動けるか考えるきっかけになり、よい体験をさせて頂きました
- ・受付と筆記場所はもっと話した方が並びやすいと思いました。準備だけでなく運営もありがとうございました。1年で終わらないと良いのですが…
- ・ありがとうございました
- ・お米が少し塩分がおおいと思います
- ・ありがとうございました
- ・ありがとうございました
- ・楽しかった
- ・防災に関し、大変良くわかりました。ありがとうございました。
- ・最初の説明と最後の挨拶を少しコンパクトにしてもらえる方が良いと思います
- ・今日やった訓練を定期的に実践したい
- ・受付の場所を大変だが増やすことですね。転記作業も同上です
- ・マイナンバー、携帯を利用した方が良いかも